

令和4年度

歳入歳出決算補充説明

人 事 委 員 会

人事委員会関係の令和4年度歳入歳出決算の概要について、ご説明申し上げます。

【歳入決算】

単位：円

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
9 国庫支出金			
2 国庫補助金			
1 総務費補助金	0	109,620	109,620
12 繰入金			
2 基金繰入金			
1 基金繰入金	712,000	712,000	712,000
14 諸収入			
5 受託事業収入			
1 総務関係受託事業収入	14,000	14,000	14,000
8 雑入			
2 雑入	61,000	62,145	62,145
合 計	787,000	897,765	897,765

はじめに、歳入決算額についてご説明申し上げます。

まず、「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」78頁の第9款 国庫支出金、第2項 国庫補助金、第1目 総務費補助金のうち、人事委員会関係分については、予算現額0円に対し、収入済額が10万9,620円であります。これは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を職員の人件費に充当したものであります。

次に、128頁の第12款 繰入金、第2項 基金繰入金、第1目 基金繰入金のうち、人事委員会関係分については、予算現額、収入済額とも71万2千円であります。これは、財政調整基金繰入金を職員の人件費に充当したものであります。

138頁の第14款 諸収入、第5項 受託事業収入、第1目

総務関係受託事業収入の公平事務受託事業収入については、予算現額、収入済額とも1万4千円であります。

また、142頁の第8項 雑入、第2目 雑入のうち、人事委員会関係分については、予算現額6万1千円に対し、収入済額が6万2,145円であります。

以上、人事委員会関係分の歳入決算額の合計は、予算現額78万7千円に対し、収入済額89万7,765円となります。

なお、収入未済はございません。

【歳出決算】

単位：円

款 項 目	予算現額(A)	支出済額(B)	差引(A-B)
2 総務費			
9 人事委員会費			
1 人事委員会費	123,328,000	122,250,090	1,077,910
合 計	123,328,000	122,250,090	1,077,910

続きまして、歳出決算額についてご説明申し上げます。

242頁の第2款 総務費、第9項 人事委員会費、第1目 人事委員会費については、予算現額1億2,332万8千円に対し、支出済額は1億2,225万90円、不用額は107万7,910円であります。

支出済額の内訳としましては、人事委員会の開催、事務局職員の人件費等事務局の運営に要した経費、給与関係調査に要した経費、各種競争試験等の実施に要した経費、公平審査関係及び労働基準監督業務に要した経費であります。

以上、簡単ではございますが、人事委員会関係の令和4年度歳入歳出決算の概要説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度

歳入歳出決算補充説明

監査委員事務局

令和4年度歳入歳出決算のうち、監査委員事務局関係につきまして、その概要をご説明申し上げます。

はじめに、歳入決算額についてご説明申し上げます。

まず、「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」の78頁の第9款 国庫支出金、第2項 国庫補助金、第1目 総務費補助金のうち、監査委員事務局関係分については、予算現額0円に対し、収入済額が16万9,470円です。これは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を職員の人件費に充当したものです。

次に、128頁の第12款 繰入金、第2項 基金繰入金、第1目 基金繰入金のうち、監査委員事務局関係分については、予算現額、収入済額とも140万8千円です。これは、財政調整基金繰入金を職員の人件費に充当したものです。

次に、142頁の第14款 諸収入、第8項 雑入、第2目 雑入のうち、監査委員事務局関係分については、予算現額1万1千円に対し、収入済額が1万5,087円です。これは、会計年度任用職員に係る雇用保険料の本人負担分であります。

以上、監査委員事務局関係分の歳入決算額の合計は、予算現額141万9千円に対し、収入済額が159万2,557円となります。

なお、収入未済はございません。

【歳入決算】

単位：円

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
9 国庫支出金			
2 国庫補助金			
1 総務費補助金	0	169,470	169,470
12 繰入金			
2 基金繰入金			
1 基金繰入金	1,408,000	1,408,000	1,408,000
14 諸収入			
8 雑入			
2 雑入	11,000	15,087	15,087
合 計	1,419,000	1,592,557	1,592,557

続きまして、歳出決算額についてご説明申し上げます。

244頁から245頁になります。

第2款 総務費、第10項 監査委員費、第1目 監査委員費のうち、監査委員事務局関係分は、予算現額2億1,550万3千円に対し、支出済額は2億1,414万1,985円、不用額は136万1,015円です。

支出済額の内訳は、監査委員や事務局職員の人件費、監査業務に要した旅費等の事務費です。

主な事業内容としては、定期監査、財政的援助団体等監査及び住民監査請求に基づく監査を行いました。

また、一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算審査、健全化判断比率及び資金不足比率の審査並びに内部統制評価報告書の審査を行いました。

以上をもちまして、監査委員事務局関係の令和4年度歳入歳出決算の概要説明とさせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

【歳出決算】

単位：円

款 項 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	差引 (A-B)
2 総務費			
10 監査委員費			
1 監査委員費	215,503,000	214,141,985	1,361,015
合 計	215,503,000	214,141,985	1,361,015

令和4年度

歳入歳出決算補充説明

出 納 局

132 頁の第 14 款「諸収入」第 2 項「県預金利子」第 1 目「県預金利子」のうち、出納局関係は、

予算現額 2,137 万 8,000 円

調定額、収入済額 2,141 万 2,254 円

となっています。これは、歳計現金の運用益です。

142 頁の第 8 項「雑入」第 1 目「小切手未払資金組入」ですが、

予算現額 3,796 万 8,000 円

調定額、収入済額 4,034 万 9,045 円

となっています。これは、税の還付金のうち小切手等を振出して一年を経過したものを歳入として組入したものです。

また、142 頁の第 2 目「雑入」のうち、出納局関係は、

予算現額 522 万 6,000 円

調定額、収入済額 776 万 4,083 円

となっています。これは主に一般証紙売払代金です。一般証紙売払代金は、三重県収入証紙の販売代金から各種手数料等の納付に使用された証紙の実績額を差し引いたものです。

【出納局歳出決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	支出済額
2 総務費		
1 総務管理費		
1 一般管理費	346,340,000	345,189,932
9 会計管理費	274,002,000	253,316,393
出納局関係分 計	620,342,000	598,506,325

次に、歳出についてご説明申し上げます。

178 頁の第 2 款「総務費」第 1 項「総務管理費」第 1 目「一般管理費」のうち、出納局関係は、

予算現額	3 億 4,634 万円
支出済額	3 億 4,518 万 9,932 円
不用額	115 万 68 円

となっています。これは、出納局職員の人件費です。

また、188 頁の第 9 目「会計管理費」につきましては、

予算現額	2 億 7,400 万 2,000 円
支出済額	2 億 5,331 万 6,393 円
不用額	2,068 万 5,607 円

となっています。支出済額の主なものは、財務会計システム及び電子調達システム（物件等）の運用に要した経費、証紙販売手数料及び会計年度任用職員の人件費等です。

以上で歳入歳出決算の説明を終わり、引き続き財産の管理及び処分につきまして、その概要をご説明申し上げます。

地方自治法上、財産は公有財産、物品、債権及び基金の四種類に分類されており、このうち、出納局におきましては基金にかかる現金等を保管・運用しています。

594 頁の次頁以降が「財産に関する調書」となっており、同調書の 13 頁から 24 頁までに各基金の状況を記載していますが、総括して次表によりご説明申し上げます。

【35 基金の状況 総括表】

区分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
不動産	土地	— m ²	— m ²	— m ²
	建物	— m ²	— m ²	— m ²
動 産		282,318 点	66,112 点	348,430 点
有 価 証 券		(21,426,320,597 円) 21,426,320,597 円	(2,242,253,160 円) 2,743,367,058 円	(23,668,573,757 円) 24,169,687,655 円
現 金		(100,255,578,029 円) 96,221,422,094 円	(18,173,937,618 円) 29,546,459,924 円	(118,429,515,647 円) 125,767,882,018 円
計		(121,681,898,626 円) 117,647,742,691 円	(20,416,190,778 円) 32,289,826,982 円	(142,098,089,404 円) 149,937,569,673 円

注) ()内は、出納整理期間を含めた積立・取崩後の額。

令和4年度決算にかかる35基金を合わせた出納整理期間後の決算年度末現在高は、1,420億9,808万9,404円で、前年度末現在高に比べ、204億1,619万778円増加しています。

なお、基金については、確実かつ効率的に運用し、7,012万3,329円の運用益がございました。

続きまして、令和4年度三重県歳入歳出決算審査意見書により、監査委員からご意見をいただきました事項に対する、出納局の取組をご説明申し上げます。

金品亡失（損傷）につきましては、各所属への依命通知や各種研修会で注意喚起を行い、公用車運転時の交通安全意識や金品の管理意識の向上に努めています。

令和5年度は、新たに職員一人ひとりが金品亡失（損傷）を「自分事」として捉えることができるよう、総務部と連携してコンプライアンスミーティングのテーマとして設定し、未然防止策などについて意見交換を行いました。

今後も引き続き、職員の意識向上に努めるとともに、効果のあった取組を全庁で共有することで、金品亡失（損傷）の減少につなげていきます。

財産管理等につきましては、物品購入利活用書を活用した高額物品の適切な取得・管理、3年ごとの悉皆調査による遊休物品の現状確認等、「みえ物品利活用方針」に基づく取組を進め、物品全般について適切な取得・管理・利活用・処分を図っています。

資金の運用につきましては、資金の需給をより正確に把握するとともに、県債管理基金への積立状況や金利の動向を見ながら債券による長期運用を実施するなど、引き続き、安全かつ効率的な資金運用を行ってまいります。

財務事務につきましては、会計規則等関係法規の遵守徹底や事務処理ミスの削減に向けて、会計事務の相談への対応、各種研修等を実施しています。また、会計事務にかかる検査では、内部統制制度を踏まえた指導や評価を行うことで、会計事務職員等に対し法令遵守の徹底を図るなど、適正な会計事務の運用に努めています。

以上をもちまして、令和4年度決算並びに財産についての説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度

歳入歳出決算補充説明書

議会事務局

令和4年度三重県一般会計歳入歳出決算の議会事務局関係について、その概要をご説明申し上げます。

【議会事務局歳入決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	調定額	収入済額
12 繰入金			
2 基金繰入金			
1 基金繰入金	5,027,000	5,027,000	5,027,000
14 諸収入			
8 雑入			
2 雑入	22,834,000	22,931,568	22,931,568
合 計	27,861,000	27,958,568	27,958,568

まず、歳入についてご説明申し上げます。

お手元の「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」128頁をご覧ください。

第12款「繰入金」第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち、議会事務局関係分は、

 予算現額 502万7,000円

 調定額 502万7,000円

 収入済額 502万7,000円

となっております。これは、議員報酬等に充当した財政調整基金繰入金であります。

次に、142頁の第14款「諸収入」第8項「雑入」第2目「雑入」のうち、議会事務局関係分は、

 予算現額 2,283万4,000円

 調定額 2,293万1,568円

 収入済額 2,293万1,568円

となっております。収入済額のうち主なものは、令和3年度に交付した政務活動費のうち、実績額との差額を返還いただいたものであります。

【議会事務局歳出決算概要】

(単位：円)

款 項 目	予算現額	支出済額	不用額
1 議会費			
1 議会費			
1 議会費	1,390,186,000	1,373,262,361	16,923,639
合 計	1,390,186,000	1,373,262,361	16,923,639

次に、歳出について申し上げます。

174 頁の第 1 款「議会費」第 1 項「議会費」第 1 目「議会費」は、

 予算現額 13 億 9,018 万 6,000 円

 支出済額 13 億 7,326 万 2,361 円

 不用額 1,692 万 3,639 円

となっております。

支出済額の内訳は、

 議員報酬等に要した経費 7 億 533 万 51 円

 議会運営に要した経費 3 億 6,423 万 8,876 円

 事務局職員の人件費に要した経費 3 億 369 万 3,434 円

であります。

以上をもちまして、議会事務局関係の令和 4 年度三重県一般会計歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。